

日本医科大学付属病院の外来におけるジェネラリスト看護師の継続看護プロセスの考察

研究協力のお願い

この研究は日本医科大学中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、この研究へのご協力を願います。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2023 年 4 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日の間に日本医科大学付属病院の外来看護師が継続的に関わり、看護計画を用いて支援を行った患者さん（小児科・精神神経科・産科・放射線科を除く）。

2. 研究の目的

この研究の目的は日本医科大学付属病院の外来看護師が、限られた時間や医療資源の中で行っている継続的な看護支援事例をもとに、どのように継続看護の必要性を判断し、支援を行っているのかを明らかにすることを目的としています。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学付属病院で実施する研究で、研究責任者および研究事務局は看護部 吉村恵美です。

2023 年 4 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日までに日本医科大学付属病院の外来で、外来看護師による支援を受けられた患者さんの看護記録を質的に分析し、継続的な看護支援の必要性に関する判断の内容およびその実践の過程について検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 10 月 31 日までです。

この研究は、外部機関との利益相反はありません。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の試料・情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：病名、受診時の記録内容、年齢、性別、治療方針、検査結果など

利用を開始する予定日：実施許可日

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、個人が容易に特定されないよう記号化した番号により管理されます。情報は施錠可能な看護管理室内に設置された、インターネットに接続されていないパスワード保護されたパーソナルコンピュータに、それぞれ保管されます。患者さんの個人情報が、個人が特定できる形で使用されることはありません。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃

棄し、この研究に用いることはありません。なお、研究結果の報告、発表について、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

この研究に関するご質問などがありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 看護部 吉村恵美

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号 : 03-3822-2131 (代表) 内線 : 3348

メールアドレス : megumi-yoshimura@nms.ac.jp